

2012 J.League Division2 第24節 **カターレ富山** 戦

7/15(日) 19:00~ @岐阜メモリアルセンター長良川競技場 F C 岐阜大好き通信(岐大通) 7/15

編集発行:『岐大通』製作委員会

今号の製作担当: ささたく&吉田鋳造

today's guest: カターレ富山 2011 J2 11勝 10分 17敗 勝ち点 43 第 16位

1975年創設の北信越リーグの第1回優勝チームであるYKK(YKKAP)と、1990年創部の新興勢力ながら一気に頭角を現した北陸電力(アローズ北陸)は、2008年から合併して『カターレ富山』になるまでは富山県のサッカーを引っ張る「ライバル」で、天皇杯の富山県予選は県代表制になった第76回(1996年)から合併前年の第87回(2007年)まで12年連続してこの2チームによる決勝戦だった。アローズは2000年に、YKKは翌年にJFL昇格を果たし、全国の舞台でも火花を散らした。『カターレ富山』は合併初年のJFLで3位となりJ2加盟。最高位は2009年のJ2・13位。(吉田鋳造)

前節・ロアッソ熊本戦では0 - 2と敗退したFC岐阜。後半は盛り返しただけに、前半の2失点が響いた。やっとチームが良い流れを掴みかけていただけに、せっかくのホーム長良川での無得点での敗戦は痛かった。この敗戦で順位もステップアップする機会を逃し、再び仕切り直しとなってしまったが、ここで踏ん張らなくては、逆にズルズルと順位が落ちていってしまう。そして、その大事な今節の対戦相手はカターレ富山。岐阜が勝ち点 18の 19位

そして、その大事な今節の対戦相手はカターレ富山。岐阜が勝ち点 18の 19位で、富山は勝ち点 16の 21位という"下位対決"だ。両チームの間には鳥取が勝ち点 17の 20位におり、今節の結果次第では順位が入れ替わってしまう可能性もある。ホーム戦は毎回大事な試合なのだが、今節は下位にいるチームを突き放して勝ち点を積み上げ、上位に迫るために本当に本当に大事な一戦だ。さて、そのカターレ富山だが、現在は#3福田や#7朝日、#9黒部や#10苔口ら、多くの主力メンバーを故障で欠いている非常に苦しいチーム事情だ。しかしながら、前々節の大分戦および前節の山形戦で1-1と、2戦連続で上位チーム相手に追いついてドローと粘り強さを見せており、決して油断できるチームではない。そして何より、前回の4月30日にアウェイで対戦した際には、ゲームの内容的には岐阜が圧倒したものの、攻撃陣は再三の決定機にもゴールを割ることが出来ず、逆にセットプレーのワンチャンスから失点を許して敗戦してしまった結果、最下位に沈んでしまったという、悔しい記憶を忘れてはいけない。

アウェイでの屈辱的な敗戦は、ホームでリベンジしなくてはならない。そのためには、(前回での対戦での反省を活かして)攻撃陣が奮起して、試合序盤から、「何が何でも先制点を挙げる」という気持ちで積極的に仕掛け、シュートを撃ち、そしてゴールに押し込む姿勢が必要だ。

一方の守備面では、守備の要であるCB#25関田が累積警告で欠場するため、この穴を誰が埋めるのかというのがポイントだろう。この「TOP OF 北アルプス」第3戦、「負けられない」ではなく「勝たなければならない」一戦だ。また、昨年まで岐阜に在籍していた(2009~2011の3年間)#28西川優大が富山に在籍している。筑波大学からの同期"筑波カルテット"だったCB#4田中秀人としては、絶対に負けたくない相手の八ズだ。田中選手の活躍にも注目したい。(ささたく)

『岐大通』バックナンバーのお知らせ

すべてのバックナンバーを「吉田鋳造総合研究所」でpdfファイルを公開しています。配布時はA3サイズだったものも、こちらではご自宅などで印刷しやすいよう、すべてA4サイズに修正いたしました。下記アドレスをご参照ください。

http://www.cyic.co.uk/fcgifu/gidaidohri.html

次回 HomeGame

第27節 アビスパ福岡戦8/5(日) 18:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

投稿募集!gidaidohr@hotmail.co.jp

2012J2 順位表 第23節 勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の 戦績 岐阜から視て)

44p +14 33 19 H 1 大分 千葉 43p +22 38 16 A 東京 V 43p +19 44 25 A 42p +12 38 26 A 湘南 42p +10 33 23 A 山形 甲府 41p +13 32 19 H 横浜FC 37p +9 37 28 H 京都 37p +6 32 26 H 35p +5 30 25 A 9 栃木 10 岡山 35p +2 20 19 A 32p 0 23 23 H 11 水戸 12 愛媛 31p +5 30 25 H 13 北九州 31p -3 26 29 H 14 福岡 30p +1 29 28 A 15 徳島 29p -2 22 24 A -6 21 27 A 16 熊本 29p 17 松本 28p -8 17 25 H 18 草津 24p -10 15 25 H 19 岐阜 18p -20 11 31 == 20 鳥取 17p -31 18 49 H 16p -15 18 33 A 21 富山 22 町田 13p -21 15 37 H

Living in Woods

本庄工業株式会社 http://www.hon.jp-woodream.com/

*ALADD*IN

何も無い店だけど・・ 心の花が咲く・・ 何も無い店だけど・・・ 心 癒される・・ 忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

休:日曜日(今日はお休みです)

岡田歯科医院

岐阜市加納新本町 1-23 tel:058-273-8998

【第23節】岐阜0-2熊本

甲府とのアウェイ戦で苦しみながらも勝ち点1を手にしてホームに戻ってきたFC岐阜。比較的順位の近い熊本に勝って勝ち点の上積みと行きたい所であったが、結果は0-2での敗戦...J加入同期対決を制することができなかった。

前半、熊本は岐阜をしっかり研究してきていたと思う。岐阜の最終ラインが浅めでしかもロングボールに対する対応が良くないのを見て取るや、シンプルに縦にボールを放り込んでくるようになった。そんな中での1失点目。ロングボールを裏へ通されてほぼノーマークの状態で大迫にしまったのは野垣内じゃなかったのかな?なのにゴール前ででっ立ってボールウォッチャーになってしまってい対応のにか対しまったのが関田1人じゃなかったらまだどうにか対応できたかもしれないのに。そして2失点目。これは決めた大きたかもしれないのに。そして2失点目。これは決めた武富を褒めるしかない。あれだけDFを振り切っ。寄せも甘かったし。個の技術にしてやられてしまった。

後半はハンジェを下げ洸一を入れフォーメーションを入れ替えた岐阜、前半での課題を修正して押し気味にゲームを進めることができたものの、ヘディングを決めることができなかったり、熊本が守備重視に切り替えてきていたこともありゴールを割ることはできなかった。

この試合先発メンバーに洸一の名前がなく、1トップは樋口。悪くない調子だったのになぜメンバーをいじってくるのかと思ったら、試合後の行徳さんの会見によると、洸一が練習に遅刻してしまったのが原因だとか。よそのチームだったらベンチにも入れてもらえなかったであろう。非常に残念。猛省を促したい。

そして樋口も著しく精彩を欠いていた。どうも彼はムラッ気があって、やる時とやらない時の差が激しすぎる。岐阜に来ていいとこ見せて、1年で清水に帰るつもりじゃないのかな?(帰ってもらうのも困るけど)ここで奮起しないと清水に戻るどころか来年居場所がなくなってしまうことを彼は自覚してるのだろうか?それから左SB、いい加減野垣内以外の選手を使ってもらいたい。失点シーンだけでなく中途半端なパスをカットされてカウンターを食らうなどピンチの起点となるシーンが多いだけに他の選手を使うのも一考ではないだろうか。しかし次節は関田が累積で出場停止だけに代わりのCBを誰にするかも悩みどころにはなってくるのだが。

今節は富山が相手。富山も怪我人が多く十分なチーム状況ではないが、前節は山形と引き分けており決して楽な相手ではない。しかし順位勝ち点共に近い相手だけに、なんとしても勝利して勝ち点差を開いて安全圏に進出していきたい。(岐阜の誇り)

6月に入っての干葉戦から前節の甲府戦まで6試合で2 勝3分1敗。6試合で勝ち点9。順位的には降格圏内を脱したという安堵感に気が緩んだワケではないんだろうが、いろいろな意味で残念な敗戦。試合前にも少し残念な? いろいろな意味で残念な敗戦。試合前にも少し残念な? 試合後に観戦仲間と話したけど、前半が全てだったね。DFが全体的にユルかったように見えたけど、それだけまがアタマから決めに来たということか。そのせいか、守体の意思疎通が取れず、結果としてついに関田がツモ。し事がある意味のないファールで……。これで通算4回目の警告となり、次節富山戦は累積による出場停止。ここの警告となり、次節富山戦は累積による出場停止。ここの警告となり、次節富山戦は累積による出場停止。ここの警告となり、次節富山戦は累積による出場停止。ここの管となっていただけに正直痛い。それにしても、いつの試合だったか……、松本戦かな?やはり、意味のないプレーでイエロー・カードを受けた後2枚目を恐れてか軽いプレ ーで決勝ゴールにつながる攻撃を許してしまったことがあったけど、今日も前半はそんなふうに感じるところがあったので、関田にはこれを糧にしてさらに成長していってもらいたい。

守備だけではなく、途中から攻撃もメリハリを失い、いざ 攻めに転じようとしても、ボールホルダーに複数でチェッ クに来られて下げざるを得ない、あるいは奪われるという 最悪のパターンが散見した。スタッツを見ると、シュート はウチが前半1本・後半7本。熊本は8本・2本。キチン と決めきった熊本と、決定的なシュートが南の正面へ飛ん だり、GK南の頭上どころか枠も越えてしまったウチの差 ということか。それでも、スタッツにあるとおり後半はず いぶん押し込んでいたのだが、いかんせん「得点力不足= 決定力の不足」という現実が如実に現れてしまってはもは や万事休す。特にあの「ゴール、キターッ!」と思った平 のヘッドは何でゴールじゃないのかわからなくって、呆然 としてしまった。いや、フツウ決まるでしょ?アレは。現 場では一瞬死角に入ってしまって、相手GKがはじいた場 面を見損なったものだから、ボールがペナルティ・エリア に戻ってきているのが理解できなくて。クロスのスピード も角度もタイミングも完璧で、シュートもこれまたドンピ シャの早さと強さ。アレが決まらないんなら、どんなシュ ートなら決まるんだ?以前にも同じことを書いた記憶があ るけれど(苦笑)でも、ああいうのをGKの正面に撃たな いようにするのが決定力。選手たちにはしっかりとシュー ト練習をしてもらうより他はない。

それ以外にも敗戦の要因を挙げるのなら、試合が始まる前 から熊本にペースを握られたかな、と。おそらく、コイン トスで勝って陣地を選んだんだと思う。最近スカパー!の マッチデイ・Jリーグとか見てると、熊本はホームでも前 半味方側のゴールへ攻めて行ってるような気がする。でも、 水前寺でやった時はそうじゃなかったし、たまたまだった のかもしれない。ただ、いつものやり方を変えられたこと による影響はあったのかもしれないね。それに、点差は水 前寺の時より開かなかったけど、熊本はあの試合より強か ったような気がする。とすると、今日の結果は妥当という ことかな?ここ最近、ウチより好調な結果を出してたのは ダテじゃないということか。順位的には結果が出ていない けど、ウチとの差は同じ指揮官の元の戦い方の熟練度の差 と言えるかもしれない。やっぱり、積み重ねは大事だよね。 あと、久しぶりに藤本主税を見たけど、技術はもちろん、 余裕とかが違うなぁ~。あの切り返しなんか、ちょっと見 とれた(笑)。

そんなワケで反省がいっぱいの熊本戦を受け、次節はいよいよ富山戦。これはもうゼッタイ勝たなきゃいけない試合。この試合の重みは、熊本戦の比じゃないからね!個人的にもアウェイでのお返しをしてやりたい(笑)。繰り返しになるけど、関田の欠場は痛いが富山にも似たような状況はあるようだ。とにかく、その他の選手に奮闘してもらうしかない!ボクらも、それを支え一丸となって勝利の勝ち取り、みんなで万歳四唱やりましょう!!(ぐん、)

うーん…最近は少しずつ勝ち点を積み上げることが出来ていたので、そんなつもりはなくても、選手たちのどこかに油断があったんだろうか…(溜息)。それにしたって、熊本は6月から3勝1敗2分、負けなしの好調なチームなんだから、油断するってのもどうなのよ…(更に溜息)。スタメンは前節までと異なり、ワントップに#10樋口。残念ながら、これが上手く機能しなかった。樋口はポスト役としては適正がないのかなぁ…ボールが前線に収まらず、攻撃の形が全然作れない。また、守備でせっかくボールを奪っても、運動量が少なくて押し上げが遅かったり連携が悪くパスミスがあったりで、すぐにボールを奪われて再び

攻められる…という悪循環。そして前半26分、左サイドが上がった隙を突かれて逆にえぐられ、クロスを敵FW#13大迫にヘッドで決められて失点。前半37分には、熊本のチーム得点王#14武富に見事なミドルシュートを決められ、2失点目。前半のシュート数は、熊本の8本に対して岐阜は僅か1本。まるで、今季序盤の「チームとして形が出来ていない」FC岐阜を見ているようだった。

後半は、(いつもと同じように?)ワントップに洸一を投入。この交替が功を奏したのと、ロッカールームで檄が飛んだのか熊本が守備固めに入ったのか、動きが良くなった岐阜が試合の主導権を握る。しかし、前を向く速度、パスを出す速度、そして決定力が不足して、ゴールを奪うこスを出す速度、そして決定力が不足して、ゴールを奪うこれを中央できない。後半17分には右サイドから#11染矢のクロスを中央で#14井上がヘッドで合わせるが、これは相手GK41を中央で#12本のシュートで放ったけれど無得点。0-2の悔しい敗戦となってしまった。

前半の動きが悪すぎたのが最大の敗因だと思うけど、試合全体を通して、ボールを持ちすぎたり消極的なバックパスでチャンスを無駄にした場面も目についた。また、熊本の高木監督に、ウチを念入りにスカウティングして的確に弱点を突かれたような感もあった。今節は今季最高の 4023人もの観客が来場したのに、ホームで無得点での敗戦試合はキツい。勝ち点を積み上げるためには守備からってのは判るけれど、やっぱりゴールが見られないと盛り上がらないからねぇ…。

それにしても、どうして今日は洸一がスタメンじゃないのか不思議には思ってたんだけど…理由が「練習に遅刻したから」って…(溜息)。洸一、それはアカンやろ…ベンチ外でもおかしくないと僕は思う。洸一には猛省して欲しいと思うし、動きの悪かった他の選手も、反省すべき点をしっかりと洗い出して、次に備えて欲しい。(ささたく)

【セカンド】上京の夢は断たれました...

FC岐阜セカンド(以下「セカンド」)は7月7日(土)と8日(日)に長良川メドウで2連戦。全国社会人サッカー選手権(全社)の東海予選に出場しました。

私は土曜の試合しか観れなかったのですが、静岡県1部、 つまりカテゴリーが2つ下の静岡市役所清水に苦戦。結果 は4-0でしたが、攻撃時に息が合わずにパスミスとなり カウンターを仕掛けられたらヤバいっ!というシーンが何 回もありました。相手が積極的に仕掛ける気配がなかった ので事なきを得ましたが、「らしくない」試合運びに不安 を憶えたのも事実。 4 得点も、相手守備陣が必要以上に警 戒してラインを引いてしまい、ポカッと空いたペナルティ エリア近くのスペースからコースを狙ったミドルが入った りで、『強さ』を見せつけた感じはありませんでした。 そして翌日の決定戦は、同じ東海1部のChukyoUniv.FC 膠着戦に持ち込まれてしまった試合は、観戦仲間によれば 前半はシュート1本。後半は開始早々から怒涛の絨毯爆撃 をかけた(15分で1体ものシュートを浴びせた)もののゴ ールは奪えず、延長戦でも決着がつかずに試合はPK戦に、 そして2-4で敗戦…。全社・東京大会の出場はなりませ んでした。この日の対戦相手はリーグ戦では7 - 2で大勝 しています。これがカップ戦のむずかしさでしょうか。 今年は『ぎふ清流国体』。おそらく多くの選手を県選抜に 送り込むことになるであろうセカンドには、この敗戦を糧 にしてさらに強くなってもらいたいです。 (吉田鋳造)

【ユース・1】G2リーグ戦

我らがFC岐阜ユースU-18(以下岐阜ユース)は7月7日(土)にG2リーグ第7節の試合が有りました。対戦相手は斐太高校(某サッカージャーナリスト氏の母校でな)であり、私は残念ながら観戦に行けませんでしたが、結果は4対0の大勝!最近3試合は得点が1点のみという状況が続いていて「得点力不足かな?」と心配していましたが、ここにきての4得点はその懸念を払拭する見事な勝利だったと思います。これで6勝1分0敗の勝点19とがり、リーグ1位のままです。この日2位の大垣西高校がり、リーグ1位のままです。この日2位の大垣西高校がり、リーグ1位のままです。この日2位の大垣西高校がりたので、協会発表の結果表を集計してみるとリーグ2位のチームは勝点13なので、次節で岐阜ユースが引分け以上の結果が残せれば最終節を待たずして見事G2リーグの優勝が決まる筈です(パチパチパチ)

ただ次節は9月1日(苦笑)。暫くは公式戦としては夏休みとなります。とは言っても当然オフになる訳でなく、多分遠征やTMの予定は一杯入っているはず。しっかりレベルアップを図ってもらい、G2リーグの残り2試合とJユースカップに向けての準備をして貰いたいです。でもくれぐれも怪我には注意してね。

FORZA!FC岐阜ユース!!(シュナ)

【ユース・2】」選抜に選ばれました!!

ビックニュースです!今夏Jリーグが韓国へ派遣する U-16Jリーグ選抜にFC岐阜U-18の平田礼二監督と大村 理也選手が参加する事になりました!

これは年代別の日本代表等とは意味合いが違いますが、何にせよFC岐阜ユースの選手が選ばれるのは初めての事。これも平田監督を始めとするスタッフの方々が蒔いてきた種が芽吹き始めた証だと思います。平田監督、有難うございます。そして大村選手、折角の機会を最大限生かしてきて下さい!頑張れよ!!(シュナ)

F C 岐阜サポによる ゲリラ的 U s t 配信番組

今シーズンからのサポーター発信企画として、基本的にホーム戦の前日に、インターネットの動画 共有サービス「ユーストリーム」を利用した手作 り感満載の番組を下記アドレスで放送しています。 サポーターの『生の声』をお愉しみください。

http://www.ustream.tv/ channel/sstak12-fcgifu

次回は 8/4(土) 21:00開始の予定です。

|チームコール||試合開始前| ※試合が始まります。みんなで手拍子をしてスタジアムを盛り上げましょう。

オーイ! ●●●、オーイ! ●●●、 オイ! ●、オイ! ●、オ――フォルツァ岐阜!

■チームチャント [選手入場時]

※タオルマフラーや旗、ゲートフラッグ等を掲げて選手を迎えましょう

■日曜日よりの使者(ザ・ハイロウズ/日曜日よりの使者 We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ララララー We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ララララー(ギ・フ!)

チームコール

エフ! シー! ギフッ!!●) FC岐阜コール・その1 【通常】

2) FC岐阜コール・その2 【チャンス後】

 FC岐阜コール・その3【チャンスシーン】 ゴール! ゴール! エフシぎっふ!●● ギーフッ●●● ギーフッ●●● ギーフッ●●●

4) FC岐阜コール・その4 【WE ARE GIFU】 ウィー! アー! 岐阜!●● ●● ●

■FC枝草 We Love You (水森亜土/すきすきソング) |**エンターテイナー**(S.JOPLIN/The Entertainer) FC岐阜 FC岐阜 We Love You (オイ!オイ!オイ!オイ!) オツオツ オーオォ オツオツオーオォ オオオオー(エフシー ギフ!) オツオツ オーオォ オツオツオーオォ オオオオー (エフシー

ナダレ(Vago y Atorrante) オー オォーオォーオォー Oh エフシ岐阜アーレー 胸を張って 戦おうぜ 緑の勇者(ゆうしゃ) アーレー オオーオオーオオー Oh エフシ岐阜アーレー

熱い気持ち バモ岐阜バモ いざ 今戦おう バモ岐阜バモ 友よ さあ行こう ナダレろ 張 ちん ち ちっこう

詩り胸に(Hay che bostero) 俺達が 共にいる どんな時も お前と

■ 漢なら(オリジナル) 今ここで みせろ岐阜 誇り(ほこり)胸に 戦え

勝利をしかめ 共に闘え(たたかえ)われると 共にいこうぜ われらと ラララ ラーラーラ ラーラー きみが漢(おとこ)なら ラララ ラーラーララー

バモ バモ GOLAZO(ゴラッソ)! ラララ ラーラーララー

■情熱を聞い(オリジナル)

恐れず(おそれず) 前を向き ゴールを奪え(うばえ)ー 燃えたぎる情熱(じょうねつ)を一 その胸に持ち 戦え

戦ら数早(İsmail Hakkı bey/トルコ軍隊行進曲:Ceddin Deden) WE ARE GIFU WE ARE GIFU ララーラ ラララララー おお友よ いざゆかん 時が今ここに さぁ誇り(ほこり)高き われる岐阜

ラララ枝阜(フライブルク)

Boys In Green (Basshunter/I can walk on walter, I can fly) ラーララーラーラー ラーララーラ ラーラーラ 岐阜!

(*)最初はこの歌詞で拍手し、次は「ラ」で歌い跳ねる。繰り返し 勇気(ゆうき)胸に一抱き(セキト) 信じて一いるBoys In Green 魂(たましい)尽きる(つきる)一まで 駆けろ(かけろ)星へ友よ

一病たちと共に(オンジナル)

エフシー岐阜 おーれーたーちと とーもにー すべてをかけー

■ゲットユール!

ラララーララ ラーラー ラララー 555— ラララーララ ラララーララ ・ラララー ラララー ゲッタゴール! Ų

手拍子

2) 手拍子・その2 手招子・その1 : 、ナイシ

手拍子・その3 ギブッ!!

● ● 、オーイ!!

タオルボニー・ント ※みんなでタオルや旗を振りながら歌いましょう

■モリヤマ (CULTURE CLUB/Karma Chameleon) ■ペットを描ら中(郷ひろみ/誘われてフラメンコ) エーフ シー ギーフ ゲットゴール ! ゲットゴール ゲットゴーォーール! ネットを揺らせユーラユーラ

■輝く聖地 (Boca Juniors/La 12) ここはオレらの長良川 何も恐れることないのさ

٥

La 長良川 輝く聖地 オレたちと共に行こう

ーキソクてペシュ アレアーレオー アレアーレオー アレアーレオー アレアーレオー

3

2

負けられない戦い(PET SHOP BOYS/Go West) ラララーラ ラーラ ララ ラララーラ ラーラ ララ フォルツァ 岐阜 フォルツァ 岐阜 ラララーラ ラーラ ララ

アレ岐早 負けられない戦い 魂たましい込め 戦え オーオー! バモ岐阜 オフ・オーオー! バモ岐阜 オフ

アレアレー アレアレー アレアレ岐阜アーレー

アシヘ関ル アフアフー アフアフー アフアフ核 早アーフー オーオー オオオオ 友よ さぁ 俺達と共にー

オーオー オオオオ 友よ

アーツへ 闘えー

■FORZA FC核草 フォルツァ FC岐阜! フォルツァ FC岐阜! ラーラ ラーララーラ ラーラー ラーラ ラーララーラ

フォルツァ 岐阜 フォルツァ FC岐阜!

■アイーダ (凱旋行進曲) (Giuseppe Verdi/Grand March (from aïda)) FC岐阜! FC岐阜! FCぎ―――っふ! オーオー オォオオツオツオツ オォオオーオオー オォオーオオー

「**ツャナナ** (MINMI/ツャナナ)

ISUNRIZE GREEN (LINDBERG/SUNSET BLUE

We are GIFU, We love GIFU, Let's Go! FC岐阜 行け 行け われらが FC岐阜 行け 行け われらが FC岐阜

支え続けーるから(オイ!オイ!オイオイオイオイ!)

|勝利のチャント ※試合に勝った喜びを、高らかに歌いましょう

||夢生||の覚験(オコジナル)

WE ARE GIFU 共にわれらは歌う WE ARE GIFU ここに勝利の賛歌(さんか)を

緑の友をわれらは誇り(ほこり) 歓喜(かんき)の叫びで 大地よ震える(ふるえろ) われら岐阜 絆(きずな)よ 永久(とわ)に

1野田 恭平(のだきょうへい) [きょうへい!●●●]

LastUpDate 12/05/03

たーてー! 参羅(Lake)のごとく 恭平 おーまーえーと今 絆(satが)面に一 恭平オーレ JAM Project/牙狼~SAVIOR IN THE DARK~

2 野田 明弘(のだあきひろ)【あきひろ! ●●●】明弘 野田 明弘 野田 ラーラララララー 明强 野田 明弘 野田 ラーララララララー明弘 野田 ラーラララララララララ

3 池田 昇平(いけだしょうへい)【しょ!う!へい!しょ!う!へい!】4 田中 秀人(たなかしゅうと)【たなーかしゅうと!● ● ●●●】

(B-DASH/人造ライダーイマーン

田中秀人 ラーラーラーラララララー 田中秀人 ラララーラーラーラーララー

E

川島 眞也(かわしましんや)【かわしま!●●●】 ダーちーつーボ つろなギーフシニ

服部 年宏(はっとりとしひろ)【はっとり! ●●●】(河島英五/時代おくれ)

地主国 秀美(じぬしぞの ひでみ)【ゾノ!ゾノ!ヅノ!●●●】 地主園秀美 地主園秀美 地主園秀美 俺達と共に 服部年宏 服部年宏 オオオー 熟い 魂(たましい)

N

8 孝 漢拏(リハンジェ) 【リハンジェ! ●●●】

9 梅田 直載(うめだなおや) [うめだ! ●●●] 10 樋口 克城(ひぐちひろき) 【ひぐち! ●●●】 11 染矢 一樹(そめやかずき) 【そめや! ●●●】 (ガガガSP/つなひき帝国) 岐阜の韋駄天(いだてん) バモ染矢 オーレッ!! バモ染矢 ゆけーゆけー バモ染矢 ゆけーゆけー バモ染矢

14 井上 平(いのうえたいら) 【た!い!ら!た!い!ら!】 オーオー タイラ 井上タイラ タイラ ゲットゴール タ・イ・ラー Ν

16 金 東權(キムドングォン)【キムドングォン!キムドングォン!】 15 日本 日神(もまた中まなど)【もまた中:●●●】

野植内 彼(のがいとしゅん)【のがいと!●●●】 佐藤 洸一(さとうこういち)【こういち!●●●

佐藤光一 オーフ 佐藤洸一 オーフ (東京スカパラダイスオーケストラ/White Light)

佐藤洸一 俺たちの洸一 オーフ

冨成 慎司(とみなりしんじ) 【とみなり! ●●●】 (thee michelle gun elephant/ジェニー

トミー トミー 俺たちと 走り抜けろ トミー

20 三田 光(みた ひかる) 【ひかる! ●●●】
21 村尾 龍矢(むらお たつや) 【むらお! ●●●】
22 多田 大介(ただ だいすけ) 【だいすけ! ●●●】
23 橋本 卓(はしもと すぐる) 【はしもと! ●●●】 (Ellegarden/Marry me) 極本オフ 類のマタドール

檄(むらかみ かずき)【むらかみ! ●●●】

関田 覚士(せきたひろし) [せきた!●●●] 版本 一仁(さかもとがずと) [さかもと!●●●]

25 26 阪本 阪本 バモカズト

2

N

27 中島 康平(なかしまこうへい) 【なかしま!●●●】 【28 ブルーノ【ブルーノ!●●●】 [Hugo Blanco/Moliendo Café) ブルーノブルーノブルーノ ブルーノブルーノオォー

ブルーノブルーノ オォー ブルーノブルーノオォー

29 廣田 隆治(ひろた りゅうじ) [ひろた!●●●]
30 尾泉 大樹(おいずみ だいき) [おいずみ!●●●]
31 時久 省吾(ときひさしょうご) [ときひさ!●●●]

正 寅(キム ジョンヒョン)【ジョンヒョン!ジョンヒョン!●●●●】